



# 常に己とカクトー中！

えびの市立加久藤中学校  
令和8年1月15日発行  
文責：校長 野口 貴史

## ■ 締めくくりの2学期後半がスタート！

2026年、令和8年が始まり、2学期後半がスタートしました。この2学期後半は、3年生は卒業まで約2か月、1・2年生は修了式まで約2か月半という短い期間ではありますが、各学年の総括・まとめとなる大変重要な時期です。

本校の生徒たちは、こういったことを自覚しながら、それぞれの学年が一步レベルアップするため、日々自分たちのやるべきことをしっかり実践してくれるものと思います。

県内ではインフルエンザの流行が続いており、まだまだ心配な状況が続きますが、生徒たちには、これまで以上に体調管理に気を配り、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

我々、教職員も力の限り生徒たちをサポートしていく所存です。そして、保護者や地域の方々のご協力、ご支援をいただきながら、すばらしい1年になるよう努めてまいります。保護者や地域の皆様からの引き続きの温かい声かけや激励の言葉などいただくとうれしいです。

あらためまして、この1年、どうぞよろしくお願ひいたします。

## ■ 第23回宮崎県中学生新人テニス大会の優勝報告！

12月21日（日）に開催された第23回宮崎県中学生新人テニス大会において、えびのジュニアテニスクラブが加久藤中学校として出場し、見事、優勝することができたとの報告を受けました。

1年生チームで大会に臨み、体調不良者も多い中で、強豪チームを相手に苦しいゲーム展開であったと聞きましたが、結果が優勝とはまさに快挙です。

先日、えびの市長を表敬訪問し、本大会優勝と3月28日（土）から大分県で開催される九州大会に出場することについての報告を行い、中山義彦市長より激励の言葉をいただいたようです。

九州大会においても、加久藤中学校の名を轟かせることが出来るような新たな快挙を期待しています。



## ■ 今こそ、自分の将来の夢を描け！

2学期後半のスタートにあたり、「校長先生の話」では、今をときめくメジャーリーガーの大谷翔平選手が高校生の頃に作ったという『夢マップ』を紹介しながら、新年にあたって、自分の将来の夢を描いてほしいという話をしました。

『夢マップ』は、9つのマスの真ん中に自分の夢を書き込み、その夢を実現するためには、何をしなければいけないのかを周りの8つのマスに書き込んだものです。

当時の大谷少年は、9つのマスの真ん中に「ドラ18球団、（ドラフト1位で8球団から指名を受ける）」と書き、その周りの8つのマスに「体づくり、コントロール、キレ、スピード160 km/h、変化球、運、人間性、メンタル」と書いていますが、私が注目したのは「運」です。「運」の周りの8つのマスには、「あいさつ、ごみ拾い、部屋そうじ、審判への態度、本を読む、応援される人間になる、プラス思考、道具を大切に使う」と書いています。今やアメリカの報道において「彼がいくら凄い結果を出したとしても、もう誰も驚くことではない」と言われるほど、数々の超人的な結果を残しています。しかし、それは大谷選手の持ち備えた体力やセンスだけではなく、「運をも引き寄せる不断の努力」があってこそだと思います。

「自分に出来るはずがない」と決めつけず、果敢に挑戦し続けるかつつ子であってほしいですね。

## ■ 成功とは`時刻表のないバス停である、！

年末に自宅で大掃除をしていたところ、学級担任をしていた頃の学級通信を綴じたファイルが出てきました。とても懐かしくなり、ファイルをめくっていると、『成功とは`時刻表のないバス停である、』という一文が出てきました。この意味は「頑張った成果はいつ来るのか、いつ成功したと言えるのかは誰にも分からない。だから失敗しても出来なくても、決してあきらめてはいけない。ネガティブになってはいけない。`成功、というバスが到着することを信じて、コンスタントに努力を続けることが大事である。」というものです。ひょっとしたら、バスはもうそこまで来ているかもしれない。バスは、まだかなり離れたところを走っているかもしれないし、前のバス停でずっと停車しているのかもしれない。

生徒たちが自分の将来の夢を実現させていく過程の中で、ぜひ覚えていてほしいと思います。

本校に対するご意見・ご要望、お便りなどを、どしどしお寄せください。お待ちしております。校長 野口

